

セブン-イレブン記念財団の「28年のあゆみ」

※団体名は現在の名称です。※セブンの森の一覧は、14ページをご覧ください。

1993年(平成5年)

11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立



1994年(平成6年)

2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置

3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始

▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始

▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始

▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリーカ作戦」に助成開始

1995年(平成7年)

1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始

3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始



1996年度活動報告書

1996年(平成8年)

8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始

▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始

▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始

1997年(平成9年)

5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展

1998年(平成10年)

8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

▶ 募金箱をリニューアルし、2個に増設

1999年(平成11年)

7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道森林スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

2000年(平成12年)

4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始

7月 ▶ ホームページ開設

▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供

▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供

10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始

▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進



富士山山頂バイオトイレ
杉チップ投入

2001年(平成13年)

4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始

8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援



2002年2月
第1回海外研修オーストラリア

2002年(平成14年)

2月 ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始

8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始

10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展

▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される

11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)

12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始

2003年(平成15年)

- 4月 ▶ BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供
▶ (株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶ 環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶ 「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始



広報誌「みどりの風」創刊号

2004年(平成16年)

- 5月 ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される
▶ 「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

2005年(平成17年)

- 3月 ▶ 広報誌「みどりの風」創刊
- 4月 ▶ 会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月 ▶ 「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月 ▶ 「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月 ▶ 「トキこども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始



トキこども大使



2006年9月17日第1回の
メインデーには1,225名の市民が参加

2006年(平成18年)

- 5月 ▶ (株)セブン・カードサービスのポイントチャリティ開始
- 9月 ▶ 「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始



2007年4月21日
九重ふるさと自然学校開校

2007年(平成19年)

- 4月 ▶ 「九重ふるさと自然学校」開校
- 8月 ▶ (公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月 ▶ 「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞



2008年11月1日
第1回「三宅島緑化プロジェクト」

2008年(平成20年)

- 11月 ▶ 「三宅島緑化プロジェクト」開始

2009年(平成21年)

- 5月 ▶ 「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、
「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月 ▶ 「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)



2010年2月17日「東京の緑を守ろう
プロジェクト」に関する協定締結式

2010年(平成22年)

- 2月 ▶ 東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月 ▶ 一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月 ▶ 国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始



2011年6月11日
第1回「東日本大震災復興プロジェクト」

2011年(平成23年)

- 6月 ▶ 「東京湾再生アマモプロジェクト」開始
▶ 「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 10月 ▶ 「脱炭素チャレンジカップ(旧名称:低炭素杯)」共催開始
(「低炭素杯2012」より共催)
- 11月 ▶ 「里地里山プロジェクト」開始
▶ (株)セブン・カードサービスの「nanacoポイント募金」開始

2012年(平成24年)

- 3月 ▶ 「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」開始
▶ 「森林保全プロジェクト」開始
▶ 森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始

2013年(平成25年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定」を締結
- 5月 ▶ 東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典-みどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
 - ▶ 「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月 ▶ 「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
 - ▶ 20周年記念誌「わたしの里山物語」発行



2014年(平成26年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶ 東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶ 「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始



2015年4月10日
高尾の森自然学校開校



2017年7月21日 海事関係功労者
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印

2015年(平成27年)

2015年(平成27年)

- 4月 ▶ 高尾の森自然学校開校
 - ▶ 「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶ 国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される

2016年(平成28年)

- 4月 ▶ 東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

2017年(平成29年)

- 5月 ▶ ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶ 海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶ (一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される
 - ▶ 森林整備・保全活動「長野セブンの森」づくり開始
- 11月 ▶ 森林整備・保全活動「福井セブンの森」づくり開始

2018年(平成30年)

- 5月 ▶ (株)セブン・ペイメントサービスのセブン銀行ATM「現金受取サービス」募金開始
- 6月 ▶ 海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始
 - ▶ 河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 9月 ▶ 湿原の保全「霧多布セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶ 25周年記念誌「『江戸しぐさ』に学ぶ おもてなしのこころ」発行

2019年(平成31年／令和元年)

- 4月 ▶ 狹小店舗用の募金箱設置
- 10月 ▶ 「環境市民活動助成」PDFフォームでの申請受付開始
- 11月 ▶ 琵琶湖の湖保全活動「滋賀セブンの森」づくり開始



『江戸しぐさ』に学ぶ
おもてなしのこころ」発行

2020年(令和2年)

- 3月 ▶ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、環境市民活動助成特別措置の実施
- 4月 ▶ 森林整備・保全活動「山梨セブンの森」づくり開始
- 6月 ▶ セブンマイルプログラム「貯まったマイルを寄付」開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」ご案内ビデオ制作
 - ▶ 「環境市民活動助成」助成金セミナーオンライン開催
- 10月 ▶ 松島湾復興支援活動「塩竈セブンの海の森」づくり開始(7月協定締結)
- 11月 ▶ 「グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会」協賛開始(第1回)
 - ▶ 九重ふるさと自然学校が「青少年の健全育成に尽力」していることを認められ、大分県知事より感謝状、大分県青少年育成県民会議より表彰状を授与される

2021年(令和3年)

- 2月 ▶ 森林整備・保全活動「三重セブンの森」づくり開始(協定更新)
- 3月 ▶ 環境省大臣官房総合政策課及び一般社団法人環境パートナーシップ会議の3者と「環境保全及び協働取り組みに関する協力協定」を締結
- ▶ 海と森林の再生「館山セブンの海の森」づくり開始
- ▶ (株)セブン・グローバルレミットが提供する海外送金サービス「Sendy」からの募金開始
- 5月 ▶ NPO法人 海辺つくり研究会と「自然と人間が調和・共生する海辺つくり事業基本協定」を締結
- 9月 ▶ 草原の保全「大分セブンの森」づくり開始(6月協定締結)



2021年3月24日
「館山セブンの海の森」協定式記念写真



日本経済新聞(2021年7月7日)掲載

- 7月 ▶ セブン-イレブン記念財団のホームページリニューアルを実施
 - ▶ 「明日にいいこと。つなげる、つづける。」
“セブンの森、セブンの海の森”を日本経済新聞(7月7日)に掲載
 - ▶ 「明日にいいこと。つなげる、つづける。」
“セブンの森、セブンの海の森”のテレビCM放映
 - ▶ セブン-イレブン店舗にあるセブン銀行ATMからの募金開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」WEBシステムでの申請受付開始
- 10月 ▶ 海の再生「青森セブンの海の森」づくり開始
 - ▶ 阪南セブンの海の森活動が、「阪南市制施行30周年記念事業」にて感謝状を授与される
- 12月 ▶ セブン-イレブンのサスティナブルギフトからの寄付開始



2021年10月9日
「青森セブンの海の森」協定式記念写真

TOPIX 「自然と人間が調和・共生する海辺つくり事業」基本協定 締結

2021年5月17日(日)、セブン-イレブン記念財団はNPO法人海辺つくり研究会と「共通の理念・相互信頼」のパートナーシップ精神のもと、「自然と人間が調和・共生する海辺つくり事業」を行うにあたり、基本協定を締きました。

沿岸域の環境問題という負の遺産を子孫に残さないために、両者が協力して以下の「海辺をつくる・いかす・つなぐ」事業を実践していきます。

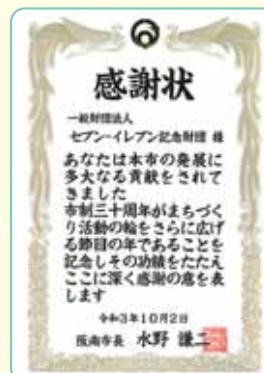


協定式記念写真

TOPIX 「阪南市制施行30周年記念事業」にて感謝状をいただきました。

2021年10月2日(土)、セブン-イレブン記念財団は大阪府阪南市より市制30周年がまちづくり活動の輪をさらに広げる節目の年であることを記念し、当財団の自主活動である「阪南セブンの海の森」に対し、感謝状をいただきました。

「阪南セブンの海の森」は2018年より活動を開始し、2021年度までで7回の活動を実施しています。



感謝状



阪南市 水野市長とセブン-イレブン記念財団 関西地区 佐藤理事